

年間事業

川崎市市制100周年記念

第51回 川崎みなと祭り

「川崎港見学ツアー」 実施報告書

第51回川崎みなと祭り実行委員会事務局

受託：株式会社京急アドエンタープライズ

■全体概要

日本全国、世界各地と繋がる川崎港。

海上クルーズや施設見学などを通して、川崎港の魅力や港が生活に果たす役割について学び、体感いただく見学ツアー。

■実施日程

1、令和6年11月15日（金）

参加校：川崎市立川崎小学校5年生

参加者数	児童86名（3クラス）
教員	7名　　計93名

2、令和6年12月2日（月）

参加校：川崎市立藤崎小学校5年生

参加者数	児童113名（4クラス）
教員	6名　　計119名

■川崎港クルーズ使用船舶

フロンティアルーツ（定員140名）

■参加校募集

全市小学校校長会にて告知、先着順にて決定。



川崎市立川崎小学校5年生 川崎港見学ツアー 行程

- ◎5年生 大型バス路線バスタイプ3台（3クラス）版です。
- ◎A班：32名（1組：28名 教員：2名 事務局：2名）
- 【1組（羽田営業所佐々木運転手）：32名】1組：28名 教員：2名 事務局：2名
- B班：65名（2組：29名 3組：29名 教員：5名 事務局：2名）
- 【2組（大森営業所齋藤運転手）※先導車：33名】2組：29名 教員：3名 事務局：1名
- 【3組（大森営業所谷田川運転手）：32名】3組：29名 教員：2名 事務局：1名
- ◎午前は川崎港見学、昼食後から2グループに分かれて各施設見学を行うスケジュールです。
- ◎集合写真は防災浮桟橋前で撮影（海プロ横断幕用意）
- ◎その他写真は事務局それぞれ適宜
- ◎中公園で昼食。マリエン展望室は、時間調整等必用に応じて行う。
- ◎天候による船の可否判断（前日・当日） → 欠航の場合はマリエン見学
- ◎当日の連絡体制（齋藤携帯：070-5551-6665、佐藤携帯：080-1801-4347）

2024/11/15(金)

時間	行程		動き
	A班(1組)	B班(2組、3組)	
9:30	川崎小学校出発		・1組:佐藤、2組:齋藤、3組:京急アド釣谷
10:15	船着場着(東扇島防災浮棧橋)		・浮棧橋開錠:京急アド ・京急アド石田、合流。(財団幕持参) ・写真撮影:京急アド ・浮棧橋施錠:京急アド ・京急アド石田、1組へ同乗。
10:30	川崎港クルーズ出航 見学(1時間)		
11:30	川崎港クルーズ着岸		
11:40	船着場発(東扇島防災浮棧橋)		
11:50	川崎マリエン着 <u>昼食(中公園)</u>		
12:50	川崎マリエン発		・中公園へ案内 ・1組:佐藤・石田、2組:齋藤、3組釣谷
13:00	東扇島東公園 着	川崎港コンテナターミナル 着	【説明】東公園:佐藤、ターミナル:齋藤 ・それぞれ最後にトイレ休憩を取る ・佐藤・石田は東公園残り。齋藤・釣谷はコンテナターミナル残り。
13:10	<港湾局職員説明>	<u>5階展望室・6階屋上</u> <港湾局職員説明>	
13:40	東扇島東公園駐車場 発	川崎港コンテナターミナル 発	
13:50	川崎港コンテナターミナル 着	東扇島東公園 着	
14:00	<u>5階展望室・6階屋上</u> <港湾局職員説明>	<港湾局職員説明> 人工海浜散策	
14:30	川崎港コンテナターミナル 発	東扇島東公園駐車場 発	事務局解散
15:15	川崎小学校 帰着	川崎小学校 帰着	

★昼食、レジャーシートは各自ご用意ください。

川崎市立川崎小学校5年生 川崎港見学ツアー

- ◎5年生 大型バス路線バスタイプ3台(3クラス)版です。
- ◎A班:32名 (1組:28名 教員:2名 事務局:2名)
- 【1組(羽田営業所佐々木運転手):32名】1組:28名 教員:2名 事務局:2名
- B班:65名 (2組:29名 3組:29名 教員:5名 事務局:2名)
- 【2組(大森営業所齋藤運転手)※先導車:33名】2組:29名 教員:3名 事務局:1名
- 【3組(大森営業所谷田川運転手):32名】3組:29名 教員:2名 事務局:1名
- ◎午前は川崎港見学、昼食後から2グループに分かれて各施設見学を行うスケジュールです。
- ◎集合写真は防災浮桟橋前で撮影(海プロ横断幕用意)
- ◎その他写真は事務局それぞれ適宜
- ◎4階研修室で昼食。マリエン展望室は、時間調整等必用に応じて行う。
- ◎天候による船の可否判断(前日・当日) → 欠航の場合はマリエン見学
- ◎当日の連絡体制(齋藤携帯:070-5551-6665、佐藤携帯:080-1801-4347)

2024/11/15(金)

時間	行程		動き
	A班(1組)	B班(2組、3組)	
10:30	川崎小学校出発		・1組:佐藤・京急アド石田、2組:齋藤、3組:京急アド釣谷
11:00	川崎マリエン(交流棟4階 研修室)到着		交流棟4階 研修室へ案内
	マリエン施設内見学		展望室など
11:50	昼食(交流棟4階 研修室)		
12:50	川崎マリエン発		・1組:佐藤・石田、2組:齋藤、3組:釣谷
13:00	東扇島東公園 着	川崎港コンテナターミナル 着	【説明】東公園:佐藤、ターミナル:齋藤 ・それぞれ最後にトイレ休憩を取る ・佐藤・石田は東公園残り。齋藤・釣谷コンテナターミナル残り。
13:10	<港湾局職員説明>	5階展望室・6階屋上	
	人工海浜散策	<港湾局職員説明>	
13:40	東扇島東公園駐車場 発	川崎港コンテナターミナル 発	
	↓	↓	
13:50	川崎港コンテナターミナル 着	東扇島東公園 着	【説明】東公園:佐藤、ターミナル:齋藤 ・それぞれ最後にトイレ休憩を取る
	5階展望室・6階屋上	<港湾局職員説明>	
14:00	<港湾局職員説明>	人工海浜散策	
	↓	↓	
14:30	川崎港コンテナターミナル 発	東扇島東公園駐車場 発	事務局解散
	↓	↓	
15:15	川崎小学校 帰着	川崎小学校 帰着	

★昼食、レジャーシートは各自ご用意ください。

川崎市立藤崎小学校5年生 川崎港見学ツアー

- ◎5年生4クラス113名+教員6名
- ◎2グループに分けて、午前（9：30～11:00）午後（12:20～13:45）交代でキングスカイフロントを見学
- ◎Aグループ：59名（児童：56名 教員：3名）
 - 【1号車：30名】児童：28名（1組） 教員：2名 T:
 - 【2号車：29名】児童：28名（2組） 教員：1名 T:
- Bグループ：60名（児童：57名 教員：3名）
 - 【3号車：30名】児童：28名（3組） 教員：2名 T:
 - 【4号車：30名】児童：29名（4組） 教員：1名 T:
- ◎齋藤はAグループ、佐藤はBグループを担当
- ◎集合写真は防災浮桟橋前でクラスごとに撮影（海プロ横断幕用意）
- ◎その他写真は事務局それぞれ適宜
- ◎キングスカイフロントで昼食
- ◎バスはクラスごとに1台、計4台（1台席（補助席込み席））
- ◎バスは港湾局側（みなと祭り実行委員会）で手配済（4台）
- ◎天候による船の可否判断（前日・当日） → 欠航の場合はコンテナターミナル見学
- ◎当日の連絡体制（齋藤携帯：070-5551-6665、佐藤携帯：080-1801-4347）

12月2日（月）

Aグループ(1,2号車)			Bグループ(3,4号車)		
時間	行程	動き	時間	行程	動き
8:15	藤崎小校庭 集合	・バス到着	8:15	藤崎小校庭 集合	・バス到着
8:45	藤崎小 出発	・1号車: 齋藤	8:45	藤崎小 出発	・3号車: 佐藤
	↓			↓	
9:30	浮桟橋 到着	・【振】が先乗りし、浮桟橋を開錠する(財団幕持参)	9:25	キングスカイフロント 到着	
9:45	川崎港クルーズ	・写真撮影:【振】		(施設見学9:30～11:05)	
	(クルーズ9:45～10:55)			09:30～10:10 (40) 説明+動画視聴 (随時トイレ可)	
				10:10～11:00 (50) クラス単位で散策&見学	
				11:00～11:05 (05) まとめ&締め	
11:10	浮桟橋 出発			昼食 (キングスカイフロント)	11:05～11:40 (トイレ休憩を含む)
	↓		11:40	キングスカイフロント 出発	
11:40	キングスカイフロント 到着	Bグループ出発後に駐車可能		↓	
	昼食 (キングスカイフロント)	11:45～12:20 (トイレ休憩を含む)	12:10	浮桟橋 到着、写真撮影	・【振】が浮桟橋を開錠する(財団幕持参)
	(施設見学12:20～13:55)		12:25	川崎港クルーズ	・写真撮影:【振】
				(クルーズ12:25～13:35)	
	12:20～13:00 (40) 説明+動画視聴 (随時トイレ可)				
	13:00～13:50 (50) クラス単位で散策&見学				
	13:50～13:55 (05) まとめ&締め				
14:00	キングスカイフロント 出発		13:50	浮桟橋 出発	
	↓			↓	
14:30	小学校 帰着		14:30	小学校 帰着	

★昼食は持参等してください。

川崎市市制100周年記念 第51回川崎みなと祭り

11/15

9:00 石田（アド）、齋藤（誘致）、佐藤（誘致）は川崎小学校に集合
齋藤、佐藤が川崎小学校との連絡、石田が貸し切りバスの停車位置等の
管理を行う。

釣谷（アド）は東扇島防災浮桟橋に直行し、ゲートの開門、桟橋入口の
解錠を行い、バス、クルーズ船の到着に備える。

10:15 バス1号車～3号車の全台数が桟橋に到着し、川崎港クルーズ
に出航。バスは桟橋にて待機。

アド、港湾局の計4名もクルーズ船に同行。

11:40 帰着後、全員で川崎マリエンに移動し昼食。

釣谷は防災浮桟橋の桟橋施錠、ゲートの閉門・施錠も行う。

13:00 昼食休憩後、1、2号車（B班）はコンテナターミナルの見学。
石田、齋藤が同行。

3号車（A班）は東扇島東公園の人工海浜にて散策を行う。

釣谷、佐藤が同行。釣谷はバス駐車料金の精算も行う。

14:00 所定時間後、1、2号車（B班）は東扇島東公園の人工海浜散策。
引き続き石田、齋藤が同行。石田はバス駐車料金の精算も行う。

3号車（A班）は川崎港コンテナターミナルの見学。

同様に釣谷、佐藤が同行。

15:15 見学後、A班、B班共に川崎小学校に帰校。

石田が帰校の報告を久保に行い、見学ツアーを終了。

12/2

8:00 釣谷（アド）、齋藤（誘致）、佐藤（誘致）は藤崎小学校に集合
齋藤、佐藤が川崎小学校との連絡、釣谷が貸し切りバスの停車位置等の
管理を行う。

青木（アド）は東扇島防災浮桟橋に直行し、ゲートの開門、桟橋入口の
解錠を行い、バス、クルーズ船の到着に備える。

9:30 A班（バス1号車～2号車）は桟橋に到着し、川崎港クルーズに
出航。齋藤が同行。バスは桟橋にて待機。

青木、齋藤もクルーズ船に同行。

B班（バス3号車～4号車）はキングスカイフロントに到着し、川崎環境
総合研究所で施設の説明を受けた後に、東急REIホテル、ナノ医療イノ
ベーションセンターを見学。釣谷、佐藤が同行。

11:05 見学後、敷地内の公園にて昼食。

11:40 B班は昼食後、桟橋に移動。佐藤が引き続き同行。

釣谷はキングスカイフロントに残り、A班の対応。

11:45 A班は桟橋帰着後キングスカイフロントに移動し、B班と
入替る形で敷地内の公園にて昼食。

桟橋から引き続き齋藤が同行。青木は桟橋に待機し、B班の対応。

12:20 A班はB班AMの行動を踏襲。

12:25 B班はA班AMの行動を踏襲。

13:50 B班は桟橋帰着後、帰校。佐藤が同行。青木は桟橋に残り、
桟橋の施錠と、ゲートの閉門・施錠も行い、終了後帰社。

14:00 A班は施設見学終了後、小学校に帰校。齋藤、釣谷が同行。

14:30 両班の帰校を確認後、釣谷が報告を久保に行い、見学ツアーを
終了。

■クルーズ船決行の判断

雨天は決行。荒天時は中止とする。（風などによる波の高さを重視。

前日に天気予報を確認のうえ、港湾局職員と相談を行う。

風雨の判断が難しいときは配船会社と連絡をとり、相談の結果を基に判断する。

■欠航時の連絡

小学校へは港湾局職員が連絡を行う。

バス会社、配船会社へは京急アドが連絡を行う。

その他、行程の変更により連絡が必要な場所へは手配者が連絡を行う。

■参加校募集

全市小学校校長会にて告知、先着順にて決定。

備品	数量	準備
海プロジェクト横断幕	1	アド

11/15

■ 運営責任者（社内待機）

株式会社京急アドエンタープライズ

久保 誠一

080-5894-5727

■ 現地責任者

石田 純一（A班同行）

080-5894-5717

釣谷 俊一（B班同行）

080-5894-5759

■ バス事業者

京浜急行バス（11/15）

営業企画課 山本 陽子

045-264-6894

1号車ドライバー 佐々木 優太

2号車ドライバー 齋藤 雅士

3号車ドライバー 谷田川 敬裕

■ グルーズ船運航事業者

株式会社フロンティア

深澤 基樹

070-1254-8241

■ 川崎市港湾局担当者

誘致振興課

担当課長 齋藤 達雄 044-200-0350

担当係長 佐藤 汐織 044-200-3791

12/2

■ 運営責任者（社内待機）

株式会社京急アドエンタープライズ

久保 誠一

080-5894-5727

■ 現地責任者

釣谷 俊一（藤崎小学校、キングスカイフロント対応）

080-5894-5759

青木 航洋（東扇島防災浮栈橋、川崎港クルーズ対応）

070-2185-7658

■ バス事業者

本牧運輸

鶴野 陽一

045-800-1700

1号車ドライバー 添田 080-2138-8753

2号車ドライバー 大出 080-2138-8747

3号車ドライバー 杉山 080-2138-8755

4号車ドライバー 栗田 080-2138-8745

■ グルーズ船運航事業者

株式会社フロンティア

深澤 基樹

070-1254-8241

■ 川崎市港湾局担当者

誘致振興課

担当課長 齋藤 達雄 044-200-0350

担当係長 佐藤 汐織 044-200-3791

11月15日（金）

天 候 曇り

対 象 川崎市立川崎小学校 5年生

参加者数 児童86名

教員 7名 計93名

行 程 小学校出発～東扇島防災浮栈橋より川崎港クルーズ
～川崎マリエンにて昼食～川崎港コンテナターミナル見学
～東扇島東公園の人工海浜「かわさきの浜」にて散策
（※コンテナターミナルと人工海浜は2班での入替り）
～小学校帰着

12月2日（月）

天 候 晴れ

対 象 川崎市立藤崎小学校 5年生

参加者数 児童113名

教員 6名 計119名

行 程 小学校出発（以降2班での入替り）
～殿町キングスカイフロントにて研究施設見学
～東扇島防災浮栈橋より川崎港クルーズ～小学校帰着



2024年11月20日



報道関係者各位

川崎みなと祭り実行委員会

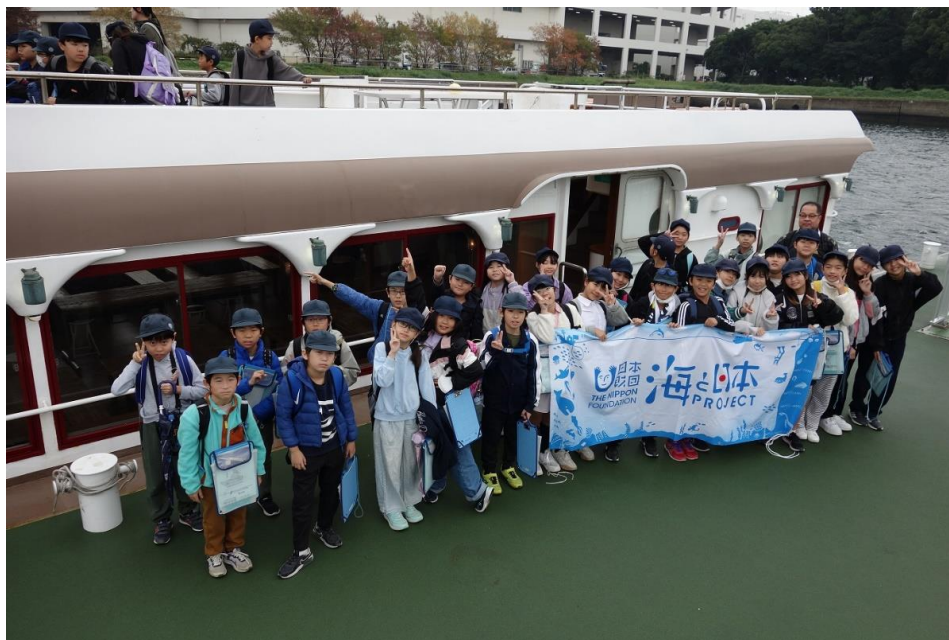
第51回川崎みなと祭り

川崎市立川崎小学校5年生と【川崎港見学ツアー】を開催しました

2024年11月15日(金)【東扇島:川崎港周辺(川崎市川崎区東扇島 38-1)】

川崎みなと祭り実行委員会は、川崎の海や港について知る機会の少ない子どもたちに、川崎港の魅力を知ってもらうとともに、海や港が生活に果たす役割を学ぶことを目的として、2024年11月15日(金)に川崎港周辺において「川崎港見学ツアー」を開催しました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要:川崎港見学ツアーを通して、川崎港の魅力や港が生活に果たす役割について学ぶ
- ・開催日程:2024年11月15日(金)
- ・開催場所:川崎港周辺
- ・参加人数:93名(川崎市立下沼部小学校5年生・教職員)

川崎港クルーズで船上から海や港が生活に果たす役割について学ぶ！

川崎港クルーズを通じて川崎港の魅力を知ってもらうとともに、海や港が生活に果たす役割も併せて学び、海をもっと身近に感じていただく機会を創出しました。

船上からの見学では、川崎港の産業を支える工場地帯やコンテナターミナル、停泊する様々な船舶などを普段体験することのない海上から間近で眺めることにより、興味・関心を持ってもらい、また、専門ガイドによる説明で理解を深めました。

**東公園の人工海浜やコンテナターミナルでより身近な川崎港を体験！**

東扇島東公園の人工海浜「かわさきの浜」にて生き物を見つける散策を行い、生き物の住む砂浜が近くにあることを体感しました。

また、先ほど船上から眺めたコンテナターミナルでコンテナの積み下ろしの様子を見学し、港や流通の役割について学びました。

**参加した子どもたちからの声**

- ・普段身近にある食べ物がすぐ近くの川崎港で作られていることに驚いた。
- ・生活に必要なエネルギーの多くが川崎で輸入され、生活を支えていることを知った。
- ・砂浜で貝殻やカニの足を見つけたので、もっといろいろな生き物も見つけたかった。
- ・大きなクレーンが何種類もあって、荷物を積んだり下ろしたりするのがおもしろかった。

<団体概要>

団体名称:川崎みなと祭り実行委員会

U R L:<https://kawasakiminato.com/>

活動内容:川崎港の使命について市民の理解を深め、港に対する親近感を高めるため昭和49年(1974年)の
市政50周年記念に因んで「川崎みなと祭り」を開催し、以後毎年開催しています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名:川崎みなと祭り実行委員会

担当者:橋本

電 話:044-287-6011

メールアドレス:shinkou.kakari@kawasakipor.or.jp

2024年12月6日



報道関係者各位

川崎みなと祭り実行委員会

第51回川崎みなと祭り

川崎市立藤崎小学校5年生と【川崎港見学ツアー】を開催しました

2024年12月2日(月)【東扇島:川崎港周辺(川崎市川崎区東扇島 38-1)】

川崎みなと祭り実行委員会は、川崎の海や港について知る機会の少ない子どもたちに、川崎港の魅力を知ってもらうとともに、海や港が生活に果たす役割を学ぶことを目的として、2024年12月2日(月)に川崎港周辺において「川崎港見学ツアー」を開催しました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要:川崎港見学ツアーを通して、川崎港の魅力や港が生活に果たす役割について学ぶ
- ・開催日程:2024年12月2日(月)
- ・開催場所:川崎港周辺
- ・参加人数:119名(川崎市立藤崎小学校5年生・教職員)
- ・見学協力:川崎キングスカイフロント東急REIホテル
ナノ医療イノベーションセンター

川崎港クルーズで船上から海や港が生活に果たす役割について学ぶ！

川崎港クルーズを通じて川崎港の魅力を知ってもらうとともに、海や港が生活に果たす役割も併せて学び、海をもっと身近に感じていただく機会を創出しました。

船上からの見学では、川崎港の産業を支える工場地帯やコンテナの積み降ろしを行うガントリークレーン、建設中の橋等、普段体験することのない海上から間近で眺めることにより、興味・関心を持ってもらいました。また、専門ガイドによる説明で港の役割や流通の重要性にも理解を深めました。

**殿町のキングスカイフロントで最新の研究施設を見学！**

川崎臨海エリアのオープンイノベーション拠点であるキングスカイフロントにて、最新の研究施設を見学し、環境分野での取り組みや、最先端医療の研究者の熱意に触れることができました。また、物流の中心となる港と、人の交流に有利な空港が重要な役割を果たすことも学びました。

**参加した子どもたちからの声**

- ・川崎に国際郵便を扱う郵便局があった。
- ・大きなクレーンが荷物を動かす様子が面白かった。
- ・大きな船に車が何台も入っていくのが見えた。おもしろい。
- ・川崎に世界レベルの研究施設があると知らなかった。
- ・環境にやさしいホテルがもっと増えたらいい。

<団体概要>

団体名称:川崎みなと祭り実行委員会

U R L:<https://kawasakiminato.com/>

活動内容:川崎港の使命について市民の理解を深め、港に対する親近感を高めるため昭和49年(1974年)の
市政50周年記念に因んで「川崎みなと祭り」を開催し、以後毎年開催しています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名:川崎みなと祭り実行委員会

担当者:橋本

電話:044-287-6011

メールアドレス:shinkou.kakari@kawasakipor.or.jp